

令和 2 年度 保育園自己評価表

項目	内 容	A	B	C	D	意見・改善策
運営管理	保育理念・基本方針を職員や保護者などに周知するために見やすい場所に掲示してある	○				特になし
	定期的な職員会議を通して職員の資質の向上、業務効率化や改善等に努めている	○				
	園長・副園長・主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	○				
守秘義務	園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	○				特になし
	園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	○				
安全管理	毎月、防災避難訓練を実施し、非常時に落ち着いて避難誘導できる体制を整えている	○				・園庭からの避難経路のフェンスの改修工事を行い、避難誘導しやすくした
	外部からの侵入者に対し対応策がなされ訓練が行われている	○				
	緊急時のために医療機関等の連絡先等が明示されている	○				
	園内の施設設備・遊具等の安全点検は定期的に行っている	○				
保育環境	保育環境を常に清潔に保ち、心地よい環境で保育ができるように努めている	○				・新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、玄関に消毒液を設置したり、ハンディ型体温計での検温を行った。
	室内の温度・湿度・換気・照明等は園児の活動に合わせて配慮している	○				
	玄関に園児の作品を季節ごとに展示し、保護者とともに季節感を感じるような配慮をしている	○				
	屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている	○				
健康管理	園児の身体測定を毎月実施し、その結果を保護者に伝えている	○				・玩具を衛生的に保つように、0才児と1才児の部屋の間に、オゾン式保管庫を設置した。
	常に園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	○				
	玩具・遊具等は常に衛生的に保持している	○				
	感染症等の予防や広がり等の対策をしている	○				
保育内容	全ての園児について、一人一人の最善の利益とその人権を尊重している	○				・2年度も変わりなく、園児とのかかわりを大切に毎日をごした。
	園児にわかりやすい言葉づかいで穏やかに話をしている	○				
	基本的生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している	○				
	園児の発達に応じた玩具や遊具を用意している	○				
	身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む保育をしている	○				
	園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身につける配慮をしている	○				
食育	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	○				特になし
	園児の年齢や発達に応じた食事の介助を適切に行っている	○				
	落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境づくりをしている	○				
	毎月の献立は保護者に配布し、毎日の食事の状況を玄関に展示し、保護者に知らせている	○				
地域支援	食物アレルギーのある園児は、園長・担当保育士・調理員で密に連絡をとり除去食等で対応し、記録している	○				・玄関での対応になり、保育園での様子が保護者の方に伝わりにくくなったので、玄関に園児の作品を展示するようにした。
	園児の送迎時に園児の様子を保護者に伝えている	○				
	児童虐待の早期発見に努めている	○				
	保護者に保育を理解してもらうよう努力している	○				
	中学生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	○				

※記入方法 A…できている B…ほぼできている C…やや不十分 D…不十分

社会福祉法人 明見福祉会 まこと保育園  
園長 合代 証子